

# LAZA IMS BUTCHANE vol.30



『家族の結びつき』が花言葉である【あじさい】地域の皆様との結びつきを大切にする広報誌です。

# 呼吸器外科領域における ロボット支援手術

Ħ

- P2 呼吸器外科領域におけるロボット支援手術 (「ダビンチ」手術)
- 呼吸器病センター開設/連携登録医療機関のご紹介 おうちでできる!カンタン♪体操





副院長 呼吸器外科 外科統括部長

つしま ゆきお

## 都島 由紀雄 医師

#### 専門分野

呼吸器外科全般 腫瘍外科学 呼吸器細胞診 ロボット手術

#### 資格・所属学会

- ■医学博士
- ■日本外科学会 外科専門医 指導医・認定医
- ■日本呼吸器外科学会 呼吸器外科専門医・評議員
- ■日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医・気管支鏡 指道医
- ■日本臨床細胞学会細胞診 専門医・評議員
- ■日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
- ■日本移植学会移植認定医
- ■肺がんCT検診認定機構 肺がんCT検診認定医師
- ■欧州胸部外科学会正会員
- ■世界肺癌学会正会員
- ■手術支援ロボット 「ダビンチ」術者ライセンス

副院長・外科統括部長で呼吸器外科医の都島由紀雄 と申します。当院の呼吸器外科は私が初代部長として 2017年に新規開設いたしました。2019年には胸腔鏡 手術のエキスパートである伊藤祥隆部長・呼吸器病セ ンター長が合流し、当科の診療の幅は大きく広がり、 診療の厚みも増しております。私は海外留学でZurich 大学胸部外科のWalter Weder教授のご指導の下、肺移 植フェローとして実際に肺移植の現場も経験して参り ましたが、現在の当科においては肺移植以外のあらゆ る呼吸器外科領域の治療を安全・確実に提供可能な体 制となっております。

呼吸器外科の治療対象の中心となる肺がんは、今日 では本邦の悪性腫瘍の男女合わせた死亡部位で第1位と なっています。当院における肺がんに対する手術術式 は胸腔鏡を併用した低侵襲手術を基本としており、早 期肺がんに対しては完全胸腔鏡下肺葉切除/区域切除 術、リンパ節転移を伴う肺がんに対しては胸腔鏡補助 下肺葉切除術、進行肺がんに対しては拡大手術、と 個々の患者さんのがんの進行具合と全身状態に応じて 最適な手術術式を選択しております。薬物療法や放射 線治療の併用が必要な患者さんに対しては、腫瘍内科 医・病理専門医・放射線治療医との密接な連携をして の集学的治療も可能です。

手術後の患者さんが早期に社会復帰できるように、 周術期リハビリテーションに対しても積極的に取り組 んでいます。呼吸器外科領域の治療も各種ガイドライ ンに基づいて行われますが、自ら研鑽を積んできた豊 富で貴重な臨床経験も大切にして、個々の患者さんに 応じて最善の治療方法を提案の上、丁寧できめ細やか な治療を実施いたします。

当科では2020年9月からロボット支援手術(「ダビ ンチ」手術) を開始いたしました。呼吸器領域の診断 と治療に関して御質問がございましたら、遠慮なさら ずにいつでも当科の外来をご受診ください。

#### 主な対象疾患

- ●肺がん ●転移性肺腫瘍
- ●悪性胸膜内皮種 ●肺良性腫瘍
- ●縦隔腫瘍 ●膿胸/肺膿瘍
- ●胸壁腫瘍/胸膜腫瘍 ●胸部外傷
- 気胸 (自然気胸、続発性気胸)
- ●難治性胸水
- ●胸部異常陰影に対する精査
- ●肺感染症に対する外科治療 (肺結核、非結核性抗酸菌症、 肺真菌症など)
- ●肺気腫、間質性肺炎など、 びまん性肺疾患の診断・治療

### 当院で行える術式

- ●胸腔鏡下気胸根治手術
- ●縦隔腫瘍に対する手術
- ●胸腔鏡を併用した肺悪性腫瘍に 対する手術 (完全鏡視下肺葉切除術、胸腔鏡 補助下肺葉切除+リンパ節郭清、 呼吸機能温存を目的とした区域 切除などの積極的縮小手術)
- ロボット支援手術(「ダビンチ」 手術) (ロボット支援肺葉切除術、 ロボット支援肺区域切除術、 ロボット支援縦隔腫瘍手術)
- ●進行肺がんに対する拡大手術 (外科・心臓血管外科と協力して の手術も可能)
- ●膿胸および血胸に対する手術 (胸腔ドレナージ、開窓術など)
- ●胸部外傷に対する緊急手術
- ●肺気腫に対する肺容量減量手術
- ●その他
- (胸腔鏡下肺/リンパ節生検、 胸壁/胸膜腫瘍に対する手術、 悪性胸水に対する胸膜癒着術
- ●気道ステント
- ●胸部異常陰影の精査/診断/ 治療方針の決定

# 呼吸器外科領域におけるロボット支援手術(「ダビンチ」手術)

ダビンチ

手『術』と『は

「ダビンチ」には4本のアームがあり、それらにつけられた内視鏡カメラと3本の鉗子を体内に挿入し、術者は3Dモニターを見ながら座って手術をします。術者がロボットをコントロールしながら行う手術です。術者の細かな手の動きをコンピュータが忠実に伝え、アームが連動して手術を行います。

3 Dモニターで術野を10倍(従来の開胸手術で術者が 使用している拡大鏡は2.5倍)に拡大して手術をすること

ができるため、より繊細な手術操作が可能です。あたかも術者が患者さんの体の中に入って手術をしているような、立体感のある鮮明な視野で手術を行っています。





繊細な動き

▲ペイシェントカート

「ダビンチ」は術者の手の動きを、より細かく精密な動きに変換します。「ダビンチ」の鉗子は人の手関節以上の可動域で、鉗子の先端は人の指先に勝る緻密な動きが可能であり、安全・正確な手術を実現します。

## ▶ 呼吸器外科領域の「ダビンチ」手術

当院は本年6月に手術用ロボットの最新鋭機である da Vinci Xi を導入し、9月より呼吸器外科領域での「ダビンチ」手術を開始いたしました。本邦における呼吸器外科領域でのロボット支援手術は、2018年4月より肺がんに対する手術、肺腺腫などの縦隔腫瘍に対する手術にも保険適用が拡大されております。

私は2012年にスイスのチューリッヒ大学胸部外科への留学時代にロボット手術(当時の「ダビンチ」は旧式モデル)の経験があるのですが、da Vinci Xi では高画質で拡大した視野を3次元で構成して手術を行うため、より正確・安全・複雑な手術手技が可能であり、がんの完全切除にはとても有用な手術です。今後は当院でも「ダビンチ」手術の適応となる患者さんには「ダビンチ」手術を提案させていただきます。

当科においては従来の"開胸手術"、"胸腔鏡下手術"に新たに "ロボット支援下手術"が加わることになり、手術術式の選択肢 が増えることによって、一層優れた質の高い丁寧な手術を患者 さんに提供することが可能な環境を整えております。

当院では各診療科でのロボット手術を安全に実施するために、精鋭メンバーで構成されたロボット手術チームを立ち上げており、地域の皆さんに安心して最先端の治療を受けていただけるよう、万全の体制で臨んで参ります。

#### 呼吸器外科 外来診療担当医表

	月	火	水	木	金	±
午前	手術	都島	手術	手術	伊藤	手術
午後	都島	都島 伊藤	手術	手術	伊藤	



▲呼吸器外科の「ダビンチ」手術風景 モニターに手術中の画像が映し出され、手術スタッフにも同じ画像が共有 されます。

